

公益社団法人新潟県農林公社だより

# アグフオレター



## 分収林整備事業（カーボン・オフセット事業）

### カーボン・オフセットの取り組みを広げています

新潟県・イオン包括連携協定締結5周年記念企画「新潟フェア」が11月25・26日にイオン新潟南店で行われ、来場者に「木」の大切さやぬくもりを体験してもらうために「丸太切」や木製製品のクラフトコーナーで楽しんでいただきました。それに並行してカーボン・オフセットのPRにも努めました。

ほかにも「新春フェスタ」（1月15日デンカビッグスワン）、「秋葉っ子ふゆまつり」

（1月29日秋葉区総合体育館）にもブースの出展をしました。ブースに集まってくれた子供たちは、みんな興味深く元気に参加していました。



## 農地中間管理事業（農地集積バンク）

### 農地中間管理機構と農業者団体との意見交換会を開催

米政策の見直しなど農政の大転換を迎える中、農地中間管理事業の活用による担い手への農地集積・集約化を加速し、経営や生産の一層の効率化を図ることが必要となっています。このことから、担い手農業者の農地中間管理機構の活用促進を図るため、新潟県指導



農業士会、新潟県農業法人協会、新潟県稲作経営者会議、新潟県認定農業者会の役員の皆様と、2月10日に公社ビルにて意見交換会を開催しました。

当日は8人の役員が出席され、担い手との連携による農地中間管理機構の活用に向け非常に前向きかつ貴重な御意見をいただきました。今後の事業推進に当たり参考にさせていただきます。

## 青年農業者等確保育成事業

### 新潟県指導農業士会に女性2名が新規加入

先進的な農業経営を実践し、地域農業の振興と農村青年の育成に意欲をもって貢献できる農業者を新潟県知事が指導農業士として認定し、その認定者の組織として新潟県指導農業士会（当公社が事務局を担当）があります。

平成28年度の認定式が1月26日に県庁で行われ、歓迎会が市内のホテルで開催されました。本年度の特徴は、女性指導農業士が2名誕生し、そのうえ更に夫婦で初の認定であり、これまで男性主体であった組織が男女共同参画による活動展開に共通認識を持ちました。





## 林業労働力確保推進事業

### そうだ！森で働こう【WOOD JAM】を開催

林業に関心のある若者の夢を叶えるために“見て・聞いて・触れる林業体験の場を提供し、林業への就業希望者から一般県民まで幅広く林業の魅力をアピール”をコンセプトに11月19・20日の2日間にわたり新潟ふるさと村を会場に開催されました。



若者から親子連れなど大勢の来場者に最も人気の高かったのは迫力満点の林業機械「プロセッサ」の実演やチェーンソーワークウェア等の展示でしたが、「森の仕事ガイダンス」にも多くの方が参加し説明に耳を傾けていました。

来場者からは「林業の仕事に興味を持った」「ウェアが格好いい」等の感想が寄せられました。

## 6次産業化サポートセンター事業

### 平成28年度総合化事業計画の認定者が発表されました

12月28日、上越市の(有)内山農産が掲げた事業計画が認定を受けました。高付加価値商品の開発と販路拡大に取り組むことによる農業経営の安定・発展と新たな雇用創出を目指したものです。消費者ニーズを反映し、有機JAS認証を受け安全・安心を掲げる自社産農産物を原料とした切り餅や無洗米をインターネット販売等により提供します。

公社では平成24年度よりプランナーを派遣し、経営戦略や商品デザインの指導を行ってきました。昨年から総合化事業計画の認定を目指し、JAS有機餅の新たな販売に向けたパッケージングの提案等を行いました。



## 第9回防災グリーンツーリズム交流会を開催しました

11月15・16日、糸魚川市にて首都圏住民を対象とした全体交流会を開催しました。

首都圏で地域の防災活動に携わる66名の方を迎え、防災グリーンツーリズムについての説明や地域の取り組み紹介、農村体験を行いました。また、今回初めて地元小学生の発表の場を設け、一生懸命発表する姿が大好評でした。

参加者からは「これまでは地震発生後の地域での取り組みを学んできたが、今回は地震がなぜ起きるか等、構造やしきみなどを学べたのが良かった」という感想をいただき、フォッサマグナミュージアム講師との質疑応答も活発に行われました。

また、農村体験や宿の人々との交流の中では「また家族で来たい」という声があがり“顔の見える交流”に繋がっているのではと感じられました。



### お知らせ

新潟県農林公社ポータルサイトでは、イベントや事業の開催など公社の最新情報やアグフォレターのバックナンバーを掲載しています。ぜひご覧ください。

URL : <http://www.niigata-nourin.jp/>

または「**新潟県農林公社**」で検索

**事業目的：新潟県農林業の振興**

**経営理念：未来志向による支援事業の推進**

**公益社団法人 新潟県農林公社**

郵便番号：950-0965

住所：新潟市中央区新光町15番地2

電話：025-285-7711

F A X：025-285-5070

Eメール：[rinsei@niigata-nourin.jp](mailto:rinsei@niigata-nourin.jp)